

研究課題 固有番号	研究課題	研究代表者	所属	カテゴリ	研究期間
1	B486 隆起山地の地形発達モデリングによるテクトニクスの復元と堆積域のボーリングコア分析に基づく検証	松四 雄騎	京大・防災研	学位	～令和7年3月
2	B491 トラバーチン堆積物中のベリリウム10単年分析による太陽活動および宇宙線変動の研究	宮原 ひろ子	武蔵美・教養文化 ・学芸員課程	一般	～令和7年3月
3	B493 海底・湖底・陸上堆積物の ¹⁰ Be濃度分析に基づく南極氷床変動の復元	菅沼 悠介	極地研	一般	～令和7年3月
4	B495 表面照射年代測定による地殻変動及び断層帯の活動履歴復元	横山 祐典	東大・大海研	学位	～令和7年3月
5	B496 深層崩壊危険斜面の形成年代・形成メカニズムに関する研究—ジュラ紀の付加体が分布する長野県辰野町の事例—	松澤 真	京大・防災研	一般	～令和7年3月
6	B502 ¹⁰ Be/ ⁹ Be同位体比に基づく遠洋性粘土で確認された隕石衝突イベントの発生年代の特定	田中 えりか	高大・海洋コア国 際研	一般	～令和7年3月
7	B503 原位置宇宙線生成核種年代法における ²⁶ Al濃度の前処理法の再検討	若狭 幸	弘大・地域戦略研	一般	～令和7年3月
8	B504 喜界島周辺海域および種子島沖海底泥火山群の噴出起源の解明	村山 雅史	高大・農林海洋科 学	一般	～令和7年3月
9	B505 中越地域における天水中の放射性ハロゲンの降水量の観測	太田 朋子	長岡技科大	学位	～令和7年3月
10	B506 北極海および太平洋の海水中のヨウ素129およびウラン236の測定	松崎 浩之	東大・MALT	特定	～令和7年3月
11	B507 高 TOC 堆積物中のメタンのトレーサーとしての ¹²⁹ Iに関する研究	尾張 聡子	海洋大・海洋資源 エネルギー学	一般	～令和7年3月
12	B508 ¹²⁹ I土壌—作物移行と気象条件の関係解明	藤原 英司	農研機構	一般	～令和7年3月
13	B509 太陽活動と大気環境のプロブとしての超高解像度アイスコア ¹⁰ Be分析	堀内 一穂	弘大・理工	学位	～令和8年3月
14	B510 マルチスケール宇宙線生成核種分析より紐解く地質時代の宇宙・地球現象と環境変動	堀内 一穂	弘大・理工	連携	～令和7年3月
15	B511 ドームふじ氷床を用いた宇宙線イベントの調査	三宅 美沙	名大・ISEE	一般	～令和7年3月
16	B512 Iodine-129 tracks the biogeochemical cycling of iodine in the Arctic Ocean and Pacific Ocean	Qi Yuanzhi	東大・MALT	一般	～令和7年3月
17	B513 ベリリウム同位体を用いた日本沿海域における過去の水塊変化の復元	横山 祐典	東大・大海研	学位	～令和8年3月
18	B514 放射化金属から溶出する溶存放射性炭素化学種の解明	中林 亮	電中研	一般	～令和7年3月
19 新	B515 Timing and magnitude of Scandinavian Ice Sheet contribution to post-glacial sea level rise	Obrochta Stephen	秋田大・国際資源	一般	～令和7年9月
20 新	B516 侵食基準面の変化に伴う影響伝播差異を反映した流域地形の形成：福島県・阿武隈山地を例に	太田 凌嘉	中大・理工学	一般	～令和7年9月
21 新	B517 Be-10分析による北アルプス立山主稜線東側の氷河地形形成時期の解明：一ノ越周辺を例として	金田 平太郎	中大・理工学	学位	～令和8年3月
22	C063 金属酸化物における水素空間分布と物性との相関解明	福谷 克之	東大・生産研	学位	～令和7年3月
23	C066 酸化膜/結晶シリコン界面に形成したプリスタリングの共鳴核反応法を用いた水素分析	後藤 和泰	新大・自然科学	一般	～令和7年3月
24	C067 ファンデルワールス原子層膜における水素吸着および水素インターカレーションの研究	小澤 孝拓	東大・生産研	学位	～令和9年3月
25	E014 大強度イオンビーム用ベッパボット型エミッタンス測定器の性能評価	小高 康照	東大・CNS	特定	～令和7年3月
26	E015 日本銀とラテンアメリカ銀に含まれる微量元素比較-資料ホルダーを用いた測定条件の検討	田口 智子	藝大・未来創造 継承センター	一般	～令和7年3月